

宮城の 頼れる弁護士

かの おさむ
菅野 修

(晩翠法律事務所)



依頼者の「大切なもの」を大切に。
人を大事にするから、人の輪でつながる。

― 弁護士を目指したきっかけを教えてください。

父が司法書士をやっていたので、私も自然に法学部に進学しました。司法試験は、父に「挑戦しないで逃げるのか？」などとけしかけられ、同時期の大失恋の傷を忘れるためもあり猛勉強。負けず嫌いを見抜かれていたのでしょうか、今では父に感謝しています。

― 得意な分野は？

事業再生、企業法務から相続や離婚関係まで、ジャンルは幅広い方です。様々な案件をご紹介頂くことが多いのですが、基本的にお断りせず、お客様に出来る限りのことをさせて頂いております。おかげさまでキャリアの幅も広がりましたね。

― 弁護士として心がけていることはありますか？

弁護士になって最初の10年くらいはがむしゃらでした。その中で、裁判の勝ち負けが必ずしも依頼者さんの納得につながっていない現実を見て、自分の仕事ってなんなんだろう、と悩んだ時期がありました。目線を変えて、依頼者の方の

大切なものを一緒に大切にすることを心がけるようになって、かえってお客様がスムーズに結果を受け止めてくださるようになったと感じますし、そのための自分の仕事であり法律なのだなど今では迷いなく思います。

― プライベートでの趣味などを聞かせてください。

山登りと神社仏閣巡りは心が洗われます。お客様の悩みをちゃんと受け止めるためには、まずは自分自身の心を鎮めていきたいですね。趣味とは違いますが、子どもと遊ぶ事がなよりの楽しみです。パパが主人公の絵本を探しては読んであげているんですよ。

― 最後に、読者へのメッセージをお願いします。

誰でもトラブルは嫌なものだと思います。しかし、大切にしたいことがあるからこそ、それを傷つけられた時にトラブルになってしまふ。私はその大切なものへの思いを大事にして、一緒に解決していきたいと考えています。一人で抱え込まないで、ぜひ相談にいらしてください。